

令和4年12月16日

PTA 会員各位

渋谷区立笹塚中学校
PTA 会長 菅原 良昭
教 養 委 員 会

* 教養便り *

<講演会・研修会等参加報告 第5号>

研修会に出席しましたのでご報告いたします。

.....

未来の学校～子供たちのため、今からできること

日 時：11月30日（水） 09：30～12：30

講 師：長谷部渋谷区長 五十嵐教育長

.....

児童・生徒だけでなく、地域の人たちも気軽に楽しく学べる。学校に集う人々の主体性と探求心を大事にして、新たな学びの場を体験し、創造していく場所「未来の学校」

<長谷部渋谷区長>

渋谷区内の公立小・中学校、幼稚園を20年かけて建て替える一大事業です。この先100年使う事を想像してつくる必要があります、地域のコミュニティの核ととらえて区民に開放していきたいです。

(笹塚中学校は2034年頃から3年間で建て替える予定。建て替え後は笹塚小学校と統合し、小中一貫校になります。)

<五十嵐教育長>

経済協力開発機構（OECD）に基づいて、今までの日本の教育とは違った対話や創造する力、責任をとる力を重視する教育を目指します。一方通行の教育ではなく、子供たちが自分で問題提起し解決方法を見つけられるよう、児童・生徒主体の学びに変えていきます。

<感想>

◎様々な市区町村がある中で渋谷区が最先端、その場で今現在私の子供が学んでいることをとても嬉しく思います。これからも子供たちが積極的かつ能動的に動ける教育の場が増えていけばいいなと思います。

◎渋谷区の子供の半数は私立学校に通うデータがあることから、地元に着をもつ子供が少ない傾向にあるそうです。渋谷区の面白さを知り、大人も子供も関係なく、たくさんの人とのコミュニケーションを取ることができる場所が「未来の学校」となり、よい文化や技術を受け継いでいけることができれば、20年に渡るプロジェクトは100年先、200年先の人々をつなぐものになっていくのだと想像できました。

◎変化の激しい世の中で生きていかなければいけない子供たちは多様な教育が必要不可欠です。生徒ひとりひとりの個性を伸ばし、価値観の違いを受け入れることが重要と考えます。こぼれる生徒をなくすと同時に出来る生徒を更に伸ばす教育も必要であり、今後は教師だけでなく保護者も地域の人々も積極的に関わっていくことが大事です。